



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ イ コ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 名 屋 佑 一 郎
(J A S D A Q コ ー ド 番 号 6 7 8 7)
問 い 合 わ せ 先 総 務 本 部 堀 川 裕 之
T E L 0 4 6 7 - 7 6 - 6 0 0 1

営業外費用（個別・連結）の計上と特別利益（個別）の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期連結会計年度（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）において営業外費用（為替差損）の計上と特別利益（関係会社貸倒引当金戻入額）の計上をいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の計上

当社及び連結子会社が保有する外貨建資産及び負債について、為替相場の変動により、個別決算においては第 4 四半期に為替差損 1,131 百万円を計上し、通期個別業績実績値としては 1,101 百万円を計上いたしました。連結決算においては第 4 四半期に為替差損 1,417 百万円を計上し、通期連結業績実績値としては 1,668 百万円を計上いたしました。営業外費用（為替差損）が業績に与える影響につきましては、本日公表の「平成 30 年 3 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

2. 特別利益（関係会社貸倒引当金戻入額）の計上

当社は、連結子会社への貸倒懸念債権に対して貸倒引当金を計上しておりましたが、子会社の業績回復に伴い個別決算において第 4 四半期に関係会社貸倒引当金戻入額 1,034 百万円を特別利益として計上し、通期個別業績実績値としては 3,378 百万円を計上いたしました。なお、当該関係会社貸倒引当金戻入額は、連結決算においては全額消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

以 上